

「地域金融推進レポート'23」のポイント

(頁は「地域金融推進レポート'23」掲載ページ)

「地域金融推進レポート」の概要

毎年、県内中小企業に金融に関するアンケート調査を実施し、調査結果による地域密着型金融推進の取組状況の現状把握と評価を目的としている。(平成20年度から実施、今回16回目)

ポイント1

メインバンクに対する評価・中小企業の現状
⇒2~10頁

- 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の総合満足度は67.8点（昨年度67.4点）。
- 個別項目別満足度は、職員の対応に関連する項目が上昇。
- 融資又は条件変更の謝絶経験があると回答した中小企業の割合は9.4%（昨年度8.9%）。

- ・ 過去5年間の総合満足度（68.0点～67.4点）は横ばい傾向。
- ・ 昨年度より職員の対応に関連する項目の満足度が上昇している。
- ・ 昨年度より融資や条件変更の謝絶経験割合は上昇している。

ポイント2

相互理解への取組状況
⇒11~15頁

- 金融機関（メインバンク）に情報提供（決算の概要、業務の状況、将来見通し、業界動向等）していると回答した企業は昨年度より増加。（63.6%→64.9%）
- 試算表、資金繰り表、事業計画を作成していると回答した中小企業の割合は昨年度より増加。

- ・ 試算表、資金繰り表、事業計画の作成割合は、昨年度に比べ増加している。業績が上向きな企業ほど試算表等の作成割合が高い傾向にある。引き続き、試算表等の作成を事業者側に提案することや、作成支援を行うことが必要となる。

ポイント3

経営者保証に依存しない融資の推進
⇒19~21頁

- 経営者保証に依存しない融資の推進について、大いに期待するが27.0%、やや期待するが52.4%。
- 期待する理由は、「事業承継が容易になる」が43.8%、「思い切った事業展開が可能になる」が38.5%。
- 懸念する理由は、「融資審査が厳しくなる」が63.6%、「貸付利率・保証料率が上がる」が54.6%。

- ・ 8割近い事業者が期待すると回答している。
- ・ 金融機関は、事業性評価をさらに推進するとともに、事業者に対し事業承継などの支援を併せて実施することが求められる。

提言

中小企業の潜在力発揮に向けた伴走支援の強化

⇒22頁

- ・ 現状：金融機関に対する満足度は横ばい傾向にあるほか、謝絶経験割合が上昇している。
- ・ 未来：金融機関は、地域からの高い信頼と地域におけるネットワークを強みとして、地域経済の成長を支える。